

授業科目名 <英訳>	心理臨床学講読演習 I Reading in Clinical Psychology I			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 立木 康介 カウンセリングセンター 講師 中川 純子 カウンセリングセンター 講師 和田 竜太				
配当学年	院	単位数	2	開講期	前期	曜時限	火2	授業形態	講読演習
共用科目									
【授業の概要・目的】									
<p>本演習では、まず心理療法に関連した邦文、欧文の文献を講読し、理論的な背景について習得する。また、これらの理解をふまえて、心理療法の実際にそれをどう活かしていくのかを具体的に学ぶ。さらに、文献を読み込むことから、各自の問題意識を深め、論文作成へとつないでいくことを目的とする。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>第1週 オリエンテーション：心理臨床という分野における、文献を読む意味について、考える 第2週以降</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 基礎文献の講読とその理解 2) 文献を心理療法に活かす 3) 文献から論文へと発展させる <p>以上の3つの柱をもとに、個人あるいはグループで発表をおこない、ディスカッションする。各自最低1回の発表をおこなう。</p>									
【履修要件】									
<p>毎回の講読文献には、発表担当者だけでなく、全員が必ず目を通し、積極的にディスカッションに参加すること。</p>									
【成績評価の方法・基準】									
<p>出席、発表、授業態度、その他適宜課されるレポートをもとに、総合的に評価する。</p>									
【教科書】									
<p>授業中に指示する ジークムント・フロイトのテキストを読む。</p>									
【参考書等】									
<p>(参考書) 立木康介編『精神分析の名著』（中公新書）序説および第I篇「起源 フロイトの著作」（111頁まで）</p>									
<p>(その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等）)</p>									
<p>授業においてとりあげられる文献を全員が読むこと。</p> <p>オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。</p>									